

て、全農總本部は解体を命じ、中央委員を除名した。この紅會
ファシスト的分裂策動に對する反對の抗議をせねばならぬ、と
滿場一致可決、實行方法は常任委員會に一任。以上
右の決議に基づき、三月十三日附を以つて「全國農民組合總本部
の紅會ファシスト的分裂策動に對する抗議」なる抗議聲明を、
中央委員會の名に於て發表した。

第二回

七月三日總本部に於て、第二回中央委員會が開催された。

出席者

- 生駒長一（愛知）飯本清一郎（奈良）野崎清二（岡山）
- 赤根岩松（大阪）以上中央委員
- 泉野利喜藏、萩原俊男、小林清一、北原泰作以上常任委員
- 草香一介以上常任書記

傍聴者 一 数名

議長松本氏缺席の爲、野崎氏を假議長に推し開催。

報告

- 一、組織宣傳部 (省略)
- 一、機關紙部 (省略)
- 一、財政部 (省略)
- 一、各地情勢報告 (省略)

議案

一、農村救済運動の件

(イ) 農村窮乏救済運動の一として政府所有米拂下獲得運動
を起すこと。

(ロ) 關東消費組合聯盟の政府所有米獲得期成同盟組織の提
唱に賛成し、無産階級團體の闘争に合流すること。

(ハ) 闘争の中心題目は(1)米の百萬石インビンダ停止(2)米